

10分の1に価格抑制

SSSがBIツール発売

エス・エス・エス（SSS）、東京都渋谷区、西村陽、千田康治共同社長、03・54885・7391）は、低価格のビジネスインテリジェンス（BI）企業のデータ分析・活用ツール「ターローンソフトウエア5・0」を3日に発売する。

同ソフトは米タワーソフトウェア（ワシントン州）が開発した。企業が蓄積する業務データを整理・分析し、ビジネスを売上高、利益、顧客分布といった情報をクリック一つで集約し、グラフやチャートに変換で

きる。個人向けのソフトウエア版と、大人数向けのサーバ版があり、米国では8万人以上のユーザー実績がある。

不況下で経営戦略の立て直しに取り組む企業は多く、BIツールの需要は増している。しかし数百万円の導入コストが負担となっていた。SSSは低価格を武器に、大企業から中小企業まで幅広く商品を提案していく。

導入価格は最小構成で10万9890円と他社ソフトの10分の1以下に抑えた。初年度1億円の売り上げを目標とする。